

## 2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月15日  
上場取引所 東上場会社名 フローバル株式会社  
コード番号 7132  
代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長  
定時株主総会開催予定日 2024年6月27日  
発行者情報提出予定日 2024年6月28日  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無URL <https://www.flobal.jp/>  
(氏名) 小林 勇  
(氏名) 高瀬 博  
配当支払開始予定日TEL 06 (6536) 2687  
-

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期の連結業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	6,549	4.2	325	73.2	336	65.0	146	142.9
2023年3月期	6,284	16.5	188	14.8	203	10.0	60	△76.4

(注) 包括利益 2024年3月期 157百万円 (128.8%) 2023年3月期 68百万円 (△71.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	317.38	-	6.4	8.9	5.0
2023年3月期	130.85	-	2.8	5.7	3.0

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益の金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	3,763	2,357	62.6	5,120.99
2023年3月期	3,768	2,199	58.4	4,778.55

(参考) 自己資本 2024年3月期 2,357百万円 2023年3月期 2,199百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	444	△75	△327	778
2023年3月期	△70	△102	379	733

## 2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	中間期末	期末	合計			
2023年3月期	円 銭 0.00	円 銭 0.00	円 銭 0.00	百万円 -	% -	% -
2024年3月期	円 銭 0.00	円 銭 0.00	円 銭 0.00	百万円 -	% -	% -
2025年3月期(予想)	-	-	-	-	-	-

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

## 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,907	5.5	269	△17.3	269	△20.0	178	22.4	388.48

## ※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無  
② ①以外の会計方針の変更：無  
③ 会計上の見積りの変更：無  
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	487,080株	2023年3月期	487,080株
② 期末自己株式数	2024年3月期	26,800株	2023年3月期	26,800株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	460,280株	2023年3月期	459,628株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報) .....	12
(1株当たり情報) .....	12
(重要な後発事象) .....	12

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済および日本経済は、新型コロナウイルス感染症との共存及び社会経済活動の正常化に向けた動きが進んだ一方、ウクライナ情勢の長期化を始めとした地政学的リスクの増大や、原材料費・エネルギー価格の高騰、円安の進行により、先行きが不透明な状況が続きました。

当社グループの業績と相関性が高い工作機械分野においては、内需は航空機向けのみ前年比増加も、電機・精密機械向け、自動車向けを中心に減少となり、外需は中国市場の戻りが遅いものの、欧米市場における軍需及びEV関連、半導体関連の設備投資需要が下支えとなりました。また、建設機械分野においては、日欧米を中心に需要が好調に推移したのに対し、中国の不動産市場の低迷による大幅な需要減少やその他地域（ASEAN等）の需要減少を受け、全体では減少傾向となりました。また、建設・住宅分野においては、持家の減少基調が続いていることに加え、分譲・一戸建も事業者の在庫調整が続いており、着工戸数は減少となりました。

このような厳しい環境下、当社グループは、積極的な事業活動を継続し、収益の確保に取り組んでまいりました。自社商品である可鍛鉄製管継手等の販売注力を行う事並びに積極的な設備投資を抑制いたしました。

これらの結果、当連結会計年度の経営成績は、売上高6,549,993千円（前年同期比4.2%増加）、営業利益325,758千円（前年同期比73.2%増加）、経常利益336,262千円（前年同期比65.0%増加）、親会社株主に帰属する当期純利益146,085千円（前年同期比142.9%増加）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (流動資産)

当連結会計年度末における流動資産は、前連結会計年度末と比べ、51,965千円増加し、3,520,544千円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加45,906千円、電子記録債権の増加139,569千円、受取手形及び売掛金の減少28,314千円、商品の減少80,082千円、前渡金の減少28,211千円であります。

#### (固定資産)

当連結会計年度末における固定資産は、前連結会計年度末と比べ、57,819千円減少し、242,466千円となりました。主な要因は、ソフトウェア仮勘定の減少80,163千円、建物及び構築物の増加11,079千円、投資有価証券の増加9,981千円であります。

#### (流動負債)

当連結会計年度末における流動負債は、前連結会計年度末と比べ、173,806千円減少し、1,269,245千円となりました。主な要因は、短期借入金の減少320,000千円、支払手形及び買掛金の増加76,145千円、未払法人税等の増加30,711千円、契約負債の増加14,400千円、未払消費税等の増加12,349千円であります。

#### (固定負債)

当連結会計年度末における固定負債は、前連結会計年度末と比べ、10,332千円増加し、136,674千円となりました。主な要因は、役員退職慰労引当金の増加12,784千円、資産除去債務の増加7,001千円、リース債務の減少5,010千円であります。

#### (純資産)

当連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末と比べ、157,619千円増加し、2,357,091千円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する当期純利益の計上による利益剰余金の増加146,085千円、その他有価証券評価差額金の増加6,410千円、繰延ヘッジ損益の増加1,161千円、為替換算調整勘定の増加3,961千円であります。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べ、45,836千円増加し、778,988千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、444,737千円の収入となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前当期純利益210,617千円、減損損失125,496千円、棚卸資産の減少額83,569千円、仕入債務の増加額78,480千円によるものであり、支出の主な内訳は、売上債権の増加額111,714千円、法人税等の支払額35,676千円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、75,153千円の支出となりました。収入の主な内訳は、差入保証金の回収による収入3,442千円であり、支出の主な内訳は、有形固定資産の取得による支出16,864千円、無形固定資産の取得による支出53,715千円、差入保証金の差入による支出7,835千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、327,708千円の支出となりました。支出の内訳は、短期借入金の純減少額320,000千円、リース債務の返済による支出7,708千円によるものであります。

（4）今後の見通し

次期は現時点において、正確に予測することは困難ですが、当社グループは次のような業績影響要因を見込んでおります。

当社グループの業績と相関性が高い工作機械分野については、国内では、中国経済の低迷を受けて一般機械向けの減少に伴い需要は全体として減少すると予想されます。建設機械分野においては、欧米の金利高・インフレによる需要減少が予想されます。新設住宅着工戸数は、政府の住宅取得支援制度の継続が需要を下支えするも、インフレによる家計圧迫、住宅価格上昇が住宅取得マインドを停滞させ、持家を中心に減少継続が予測されます。

こうした厳しい環境下ではありますが、展示会出展などで知名度の向上を図り、小売業の新規店舗の設立等の設備投資を行うことで、業績の拡大に邁進してまいります。

連結業績見通しにつきましては売上高6,907,043千円（前年同期比5.5%増加）、営業利益269,284千円（前年同期比17.3%減少）、経常利益269,086千円（前年同期比20.0%減少）、親会社株主に帰属する当期純利益178,808千円（前年同期比22.4%増加）を見込んでおります。

なお、次期の見通しについては、現時点において、入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績や今後様々な要因により異なる可能性があります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、現在、日本国内において事業を展開していることなどから、当面は日本基準に基づいて連結財務諸表を作成する方針であります。なお、国際財務報告基準（I F R S）の適用につきましては、今後の事業展開や国内外の動向などを踏まえた上で検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	734,628	780,535
受取手形	255,714	134,641
売掛金	665,104	757,863
電子記録債権	386,295	525,864
商品	1,347,917	1,267,835
貯蔵品	14,262	10,775
前渡金	38,937	10,725
その他	25,978	32,647
貸倒引当金	△260	△344
流動資産合計	3,468,579	3,520,544
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	16,589	27,669
リース資産 (純額)	5,754	3,583
その他 (純額)	11,170	13,682
有形固定資産合計	33,515	44,936
無形固定資産		
リース資産	2,576	190
ソフトウェア仮勘定	84,813	4,650
その他	9,182	11,324
無形固定資産合計	96,571	16,164
投資その他の資産		
投資有価証券	15,000	24,981
差入保証金	66,500	69,356
繰延税金資産	75,541	73,493
その他	13,270	13,965
貸倒引当金	△113	△431
投資その他の資産合計	170,199	181,366
固定資産合計	300,286	242,466
資産合計	3,768,865	3,763,011

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	199,139	275,285
電子記録債務	351,915	354,251
短期借入金	590,000	270,000
リース債務	7,708	5,010
未払金	119,268	113,625
未払費用	25,687	34,546
未払法人税等	11,014	41,726
未払消費税等	50,247	62,596
契約負債	17,526	31,926
賞与引当金	62,677	63,964
その他	7,865	16,312
流動負債合計	1,443,051	1,269,245
固定負債		
リース債務	9,452	4,442
役員退職慰労引当金	51,219	64,003
退職給付に係る負債	13,970	13,016
資産除去債務	40,360	47,362
その他	11,339	7,850
固定負債合計	126,342	136,674
負債合計	1,569,394	1,405,920
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	90,000	90,000
資本剰余金	15,340	15,340
利益剰余金	2,111,130	2,257,215
自己株式	△28,531	△28,531
株主資本合計	2,187,939	2,334,024
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,092	10,502
繰延ヘッジ損益	1,994	3,155
為替換算調整勘定	5,446	9,408
その他の包括利益累計額合計	11,532	23,066
純資産合計	2,199,471	2,357,091
負債純資産の合計	3,768,865	3,763,011

（2）連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
（連結損益計算書）

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）	当連結会計年度 （自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）
売上高	6,284,650	6,549,993
売上原価	4,404,539	4,537,996
売上総利益	1,880,111	2,011,997
販売費及び一般管理費	1,691,990	1,686,239
営業利益	188,120	325,758
営業外収益		
受取利息	131	336
受取配当金	498	611
仕入割引	3,570	3,690
為替差益	13,854	13,103
その他	9,341	3,803
営業外収益合計	27,396	21,545
営業外費用		
支払利息	1,258	838
売上割引	8,250	8,321
ファクタリング売却損	1,242	1,012
その他	966	869
営業外費用合計	11,716	11,041
経常利益	203,800	336,262
特別利益		
投資有価証券売却益	-	79
固定資産売却益	-	636
特別利益合計	-	716
特別損失		
固定資産除却損	261	641
投資有価証券評価損	-	223
減損損失	117,005	125,496
特別損失合計	117,266	126,361
税金等調整前当期純利益	86,533	210,617
法人税、住民税及び事業税	50,088	66,481
法人税等調整額	△23,697	△1,949
法人税等合計	26,390	64,532
当期純利益	60,142	146,085
親会社株主に帰属する当期純利益	60,142	146,085

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	60,142	146,085
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,339	6,410
繰延ヘッジ損益	1,994	1,161
為替換算調整勘定	5,435	3,961
その他の包括利益合計	8,770	11,534
包括利益	68,912	157,619
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	68,912	157,619

（3）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	90,000	9,470	2,050,987	△30,661	2,119,796
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	60,142	—	60,142
自己株式の処分	—	5,870	—	2,130	8,000
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	5,870	60,142	2,130	68,142
当期末残高	90,000	15,340	2,111,130	△28,531	2,187,939

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	2,752	—	10	2,762	2,122,558
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	—	60,142
自己株式の処分	—	—	—	—	8,000
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	1,339	1,994	5,435	8,770	8,770
当期変動額合計	1,339	1,994	5,435	8,770	76,912
当期末残高	4,092	1,994	5,446	11,532	2,199,471

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	90,000	15,340	2,111,130	△28,531	2,187,939
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	146,085	—	146,085
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	146,085	—	146,085
当期末残高	90,000	15,340	2,257,215	△28,531	2,334,024

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	4,092	1,994	5,446	11,532	2,199,471
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	—	146,085
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	6,410	1,161	3,961	11,534	11,534
当期変動額合計	6,410	1,161	3,961	11,534	157,619
当期末残高	10,502	3,155	9,408	23,066	2,357,091

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	86,533	210,617
減価償却費	24,998	17,166
減損損失	117,005	125,496
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△79
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	223
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	7,007	12,784
賞与引当金の増減額 (△は減少)	26,423	1,287
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,592	401
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	1,238	△953
受取利息及び受取配当金	△629	△947
支払利息	1,258	838
固定資産売却損益 (△は益)	—	△636
固定資産除却損	261	641
売上債権の増減額 (△は増加)	△117,774	△111,714
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△51,115	83,569
仕入債務の増減額 (△は減少)	△163,741	78,480
未収消費税等の増減額 (△は増加)	42,549	—
未払消費税等の増減額 (△は減少)	50,247	12,312
前渡金の増減額 (△は増加)	△14,374	28,211
その他	11,345	22,616
小計	19,639	480,315
利息及び配当金の受取額	553	947
利息の支払額	△1,291	△849
法人税等の支払額	△89,451	△35,676
営業活動によるキャッシュ・フロー	△70,549	444,737
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△70
定期預金の払戻による収入	79	—
有形固定資産の取得による支出	△7,206	△16,864
有形固定資産の売却による収入	—	636
無形固定資産の取得による支出	△94,200	△53,715
投資有価証券の取得による支出	△2,213	△628
投資有価証券の売却による収入	—	298
差入保証金の差入による支出	△5,833	△7,835
差入保証金の回収による収入	7,698	3,442
その他	△418	△418
投資活動によるキャッシュ・フロー	△102,094	△75,153
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	420,000	△320,000
長期借入金の返済による支出	△40,000	—
自己株式の処分による収入	8,000	—
リース債務の返済による支出	△8,413	△7,708
財務活動によるキャッシュ・フロー	379,586	△327,708
現金及び現金同等物に係る換算差額	5,435	3,961
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	212,378	45,836
現金及び現金同等物の期首残高	520,773	733,151
現金及び現金同等物の期末残高	733,151	778,988

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは単一セグメントであるため、該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	4,778円55銭	5,120円99銭
1株当たり当期純利益	130円85銭	317円38銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益の金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益	60,142	146,085
普通株式に帰属しない金額	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	60,142	146,085
普通株式の期中平均株式数(株)	459,628	460,280

(重要な後発事象)

該当事項はありません。